

marantz®



Press Release

2023年9月22日

STEREO 70s HDMI セレクター搭載 HI-FI ステレオアンプ

希望小売価格：143,000 円（税込）

カラー：ブラック、シルバーゴールド

JAN/EAN コード: 0747192140298 (STEREO70S/FB)

0747192140304 (STEREO70S/FN)

発売時期：2023年10月下旬

デザイン、コンストラクション、回路構成のすべてがアップグレードされた
HDMI セレクター搭載 Hi-Fi ステレオアンプの上級モデル

マランツは、8K/60Hz の入力信号に対応する HDMI セレクターと HEOS によるネットワークオーディオ機能を搭載したステレオプリメインアンプ「STEREO 70s」を発売いたします。STEREO 70s には、新世代のマランツを象徴する筐体デザインと高剛性化されたコンストラクションが与えられています。高さ 109mm のスリムな筐体は、テレビ周りのラックに収めやすく、リビングルームで楽しむすべての音楽や映像コンテンツのサウンドを Hi-Fi クオリティに引き上げます。

プリアンプ回路には、マランツ独自の高速アンプモジュール「HDAM-SA2」を用いた電流帰還型回路を採用しています。さらに、プリアンプ回路を独立した専用基板にレイアウトし、入力セレクター、ボリューム、出力セレクターそれぞれの機能に特化した高性能カスタムデバイスを用いることにより信号経路を最短化し、透明感が高く、瑞々しいサウンドを実現しています。パワーアンプには、独自の音作りに適したフルディスクリット回路を採用。スリムな筐体ながら 75W (8Ω、20Hz - 20kHz、THD 0.08%) の定格出力を誇ります。STEREO 70s では、パワーアンプ回路初段へのデュアルトランジスタの投入、定電流源の追加および上級機でも用いられる高音質パーツを多数採用することにより、より高解像度で情報量の豊かな、Hi-Fi サウンドを実現しました。アンプの性能の根幹を支える電源回路のキーパーツには、入念なリスニングテストによって厳選された高音質パーツを贅沢に使用しています。パワーアンプ回路に電源を供給するブロックコンデンサーには STEREO 70s 専用にサプライヤーと共同開発したカスタムコンデンサー (6,800μF×2) を採用。電源トランスにも大型のカスタム EI コアトランスを採用することにより、高品位で安定した電源供給を実現しています。



STEREO 70s は、6 系統の HDMI 入力を装備しています。その内 3 系統が 8K/60Hz および 4K/120Hz 映像信号のパススルーに対応しています。HDMI 出力は ARC（オーディオ・リターン・チャンネル）に対応しているため、テレビやテレビに接続されたブルーレイディスクプレーヤーやゲーム機などの音声を追加の接続なしに再生することができます。

※192kHz / 24 bit までの 2ch リニア PCM のみ

特に STEREO 70s においては、HDMI ケーブルを通して伝送されるオーディオ信号を、HDMI インターフェースデバイスを介することなく、直接デジタルオーディオセレクター（DIR）に入力すること、そしてデジタルオーディオ回路の電源の強化や低ノイズ化、グラウンドの強化等の徹底した音質チューニングにより、他のデジタル入力同様の高音質を実現しました。HDMI コントロール機能（CEC）にも対応しており、HDMI 接続したテレビと電源 ON/OFF を連動させたり、テレビのリモコンで STEREO 70s の音量を調整したりすることができます。

STEREO 70s は、ネットワークオーディオのプラットフォーム「HEOS」を搭載しており、音楽ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS / PC / Mac など）や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生できます。AirPlay 2 にも対応しており、Apple Music やアプリなどの音声を STEREO 70s で楽しむことができます。

Bluetooth 送信機能も搭載しており、本機で再生中の音声を Bluetooth ヘッドフォン等でも再生することができます。新たに Bluetooth ヘッドフォンの音量操作にも対応したため、Bluetooth 対応ヘッドフォンやイヤフォン本体に音量調整機能がない場合でも適切な音量に調整することが可能になりました。

※ Bluetooth 受信機能と Bluetooth 送信機能を同時に使用することはできません。

さらに、STEREO 70s は、FM/AM チューナーやレコードプレーヤーを接続できる Phono 入力、3 系統のアナログ入力、2 系統のデジタル入力（同軸／光）も装備しており、様々なソース機器を接続して、マランツならではのハイクオリティな音楽再生を楽しむことができます。

STEREO 70s

Key Features

- ・ 新世代のマランツデザイン
伝統的なデザインエレメントを受け継ぎながら、現代的な解釈により生み出された新しいハウジング
- ・ HDAM-SA2 搭載 Hi-Fi グレード本格プリアンプ
マランツ独自の高速アンプモジュールにより、繊細かつ情報量の豊かなサウンドを実現
- ・ フルディスクリート・パワーアンプ
スリムデザインながら定格出力 75W (8 Ω、20 Hz - 20 kHz、THD 0.08 %)
- ・ 8K/60Hz、4K/120Hz、HDR10+、HDCP 2.3、ARC に対応
最新の映像コンテンツを楽しむための新規格に幅広く対応。6 入力中 3 入力 が 8K/60Hz、4K/120Hz に対応
- ・ HEOS テクノロジーを搭載した先進のネットワーク機能
ストリーミング (Amazon Music HD、AWA、Spotify)、インターネットラジオ、ハイレゾファイル再生
- ・ Wi-Fi、AirPlay 2、Bluetooth®、Alexa 対応
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。Bluetooth 送信の音量調整にも対応。音声でハンズフリー操作
- ・ より美しく、使いやすく洗練されたインターフェース
HD GUI、セットアップアシスタント、Marantz AVR Remote アプリ、スマートセレクト機能



マランツについて

“Marantz”は 1953 年にソウル・B・マランツ氏が、米国にてプレミアムオーディオ製品の開発・製造・販売をおこなうブランドとして設立。プリアンプ model 7、パワーアンプ model 9 をはじめ市場から名機と賞賛される数々の製品を世に送り出してきました。1982 年には世界初の CD プレーヤー、CD-63 を発売。

今や、マランツはホームエンターテイメント機器のプレミアムブランドとして世界中で認められています。技術は日々進化すると同時に複雑さを増していますが、鋭い感性を持った音楽愛好家達の期待をも超越するという創業以来のソウル・B・マランツの精神は、常にマランツ製品の中に反映されています。

詳細は <https://www.marantz.jp> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

国内営業本部 営業企画室

お問合せフォーム：<https://req.qubo.jp/soundunited/form/PRinquiries>

※プレスリリースに記載された情報は発表日現在のものです。

※仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

※掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。